

令和2年度新潟市中之口先人館運営協議会議事録

日 時：令和3年3月10日 午後2：00～3：00

場 所：中之口地区公民館「青少年研修室」

出席委員：如澤 寛、鏡 幸平、池田孝行、山崎 恵、岡村直美、板井一恵、高橋治子
7名出席

欠席委員：五十嵐美和子

事務局：中之口先人館長 細山清彦、同主査 宝輪克也

<会議内容>

事務局：コロナ禍ということで席の空間をあけており、少々話が遠いかと思いますがご容赦願います。それでは如澤会長から進行をお願いします。

如澤会長：あいさつ

議題（1）令和2年度事業中間報告について事務局から説明をお願いします。

事務局：年度当初からの新型コロナウイルスの拡大により、3週間に及ぶ文化施設の臨時休館、主催者・製作者の判断により4月の「わたしの尾瀬写真展」、8月の「秋山孝ポスター展」を見送り、また例年中之口まつり前後に開催し多くの来館者で賑わう「レトロゲーム展」についても「密」が避けられないということで中止せざるを得ない状況となりました。「わたしの尾瀬写真展」は秋に再調整し実施できたものの年度の事業計画の大幅な見直し余儀なくされました。市のガイドラインに沿って見直し実施した事業については次のとおりです。

○「澤将監の館」所蔵写真展（5月12日～6月21日）

○写真サークル「シリウス」写真展（6月23日～7月12日）

○第9回「友達展」（7月21日～8月10日）3団体による写真展

○歌川広重「名所江戸百景展」～浮世絵で巡る江戸の四季～（8月15日～30日）

○廣習流どろんこ人形展（9月5日～10月11日） 361人 作家：新藤廣子氏

コロナ終息を祈願し「アマビエ」を展示。終了後コロナから守ってほしいと2体の寄贈。

○第24回NHK「わたしの尾瀬」写真展（10月17日～25日）

○中之口地区総合文化祭（10月31日～11月1日） 196人

○なかのくち写友会写真展（11月5日～11月18日） 123人

○小学校校外学習（「11月13日・2月3日」中之口東西小学校3年生児童 55人

○中之口芸術文化展1（11月25日～12月8日）俳画コスモス・カメラア 40人

○中之口芸術文化展2（12月10日～24日）紺屋の会・中之口陶芸サークル 50人

○新春書初め大会（1月10日～24日） 92人

○中之口芸術文化展3（1月26日～2月7日）シリウス・なかのくち写友会 89人

○中之口子ども作品展（2月13日～3月7日）中之口東西小学校・中之口中学校・中之口こども園 186人

以上ですが、コロナに翻弄されながらも年間を通して事業を実施できたという印象です。今後この状態は続くと思われるが事業内容を工夫して実施していきたいと思っております。

如澤会長：質疑はないか。（なし）なければ議題（2）令和3年度事業計画について説明をお願いします。

事務局：コロナ禍が続く状況の中で、例年実施し大勢来館いただいていた「わたしの尾瀬写真展」がNHKの写真コンテスト地謡が中止となったため実施できなくなりました。また「レトロゲーム展」についても「密」を避けるすべはなく実施しない方針です。現段階での状況を説明します。

- 第36代横綱羽黒山写真展（4月中旬～5月中旬）土俵上の雄姿を中心に展示。
- ピアノと絵本の読み聞かせ（6月26日）本年は中止、コロナ対策の徹底と参加人数を限定し事前申し込みにて実施の予定。
- 仮称「中之ロスポーツ史展」（7月OR10月）ジュニアバレーボールをはじめとする中之口の栄光のスポーツ史を辿る企画。
- 区内在住作家の絵画展（日程調整中）
 - ・第1弾：藤井克之水彩画展
 - ・第2弾：岡村佐久一水彩画展
- 西村近策・欣一・史子 親子作品展（絵画展とともに日程調整中）

中之口総合文化祭（10月30・31日）以降は例年と同様に事業を行っていききたい。特に小学校の校外学習については、コロナ対策を実施しかつ統制をとるのはなかなか難しい課題ですが、戦中戦後んの大変な時代に、ふるさとの人々に勇気と希望を与えてくれた羽黒山、今のアニメ文化発展の先駆けとなった大川博など様々な活動や事業を行い現代の豊かな暮らしに貢献された先人たちに触れ自分も頑張ろうという気持ちを持ってくらたらと思っています。

如澤会長：質疑はありませんか。

池田委員：スポーツ史展については、スポーツ振興会として全面的に協力する。このあとすぐに相談したい。

事務局：展示資料の収集にもかなりの時間を要すると思いますのでご協力よろしくお願ひします。

如澤会長：西蒲区在住の作家といえば、県展の審査員になっている画家の長谷川清晴さんも独特の面白い絵を描いているので今後の事業として検討してみてもどうか。

事務局：今、会長の言われた長谷川清晴氏は、事務局の宝輪主査の同級生ということもあり、検討していきたいと思っています。

如澤会長：ほかになければ議題（2）を終了し（3）入館者の状況について説明をお願いします。

事務局：これまで説明しました通り、多数の来館者を得ていた事業の中止の影響がそのまま出でおり前年比では4,000人弱の減となる見込みです。

コロナによる動きによってどのような事業を展開すべきか委員の皆様の意見を聞きながら実施していきたいと考えています。

如澤会長：質疑はありませんか。（なし）なければ議題を終了します

事務局：議題以外でも何かありましたらお願いします。（なし）

鏡副会長：閉会あいさつ